



荒浜中学校だより

鳥の海

平成 30 年 5 月 1 8 日 発行

第 3 号

巨理町立荒浜中学校

生徒数 68 人

がんばれ！荒中生！！ 郡中総体に向けて部活動強化期間に突入！



6月2日(土)、3日(日)に行われる郡中総体に向けて、5月15日(火)から6月1日(金)まで、部活動強化期間となり、部活動の時間が普段より30分長くなりました。生徒たちは目標を持ち、部活動ごとに意欲的に練習に取り組んでいます。今後、気温の上昇や練習量の増加によって、生徒たちも疲れが出ることと思います。学校においても健康面や安全面に気を配り、活動していきたいと思います。ご家庭でも、ご支援、ご協力をお願いいたします。また、何か気になる点がありましたら、連絡いただきたいと思います。

栄光を讃えて



★野球部(山下中と合同チーム)

河北新報旗争奪岩沼・名取・巨理
中学校野球大会

準優勝



★バドミントン部

県南支部中学校対抗バドミントン
選手権大会 男子団体の部

準優勝



教育実習が行われています！



5月14日(月)より、3週間の予定で本校に教育実習生が来ています。平成23年度に本校を卒業された先輩で、同志社大学4年の江戸さんです。教科は社会、学級は3年1組、部活動は吹奏楽部を担当します。明るく元気で一生懸命な本校の先輩です。目標に向かってがんばる江戸さんの姿から、生徒たちも何かを感じてくれることを期待します。

～連絡～

5月21日(月)5月23日(水)は会議のため部活動はありません。
15時10分の帰りのバスがあります。



3年生 修学旅行報告



先日の集会で、3年生を代表して2人から修学旅行の報告がありました。普段の学校生活では学ぶことのできない、貴重な体験がたくさんあったようです。この経験をこれからの生活にぜひ生かしてほしいと思います。

修学旅行を終えて

綾部

僕はこの修学旅行で2つのことを改めて学ぶことができました。

1つ目は、マナーの大切さです。ホテルや電車などで、僕たちは一般の人と一緒にいました。そのため周りの人の迷惑にならないようにする必要がありました。僕は、いつもよりも話し声を小さくする工夫をしました。また、道を歩くときは、広がって歩かないように心掛けました。これからもマナー良く生活し、今回の修学旅行で学んだことを生かしていきたいと思います。

2つ目は、臨機応変に対応することの大切さです。僕の班は、1日目の自主研修のときに少しトラブルがありました。そのときは臨機応変に対応することができませんでした。何もせずにただ時間が過ぎるのを待っていても問題は解決しないので、これからはしっかりと臨機応変に対応できるようにしたいと思います。それから、時間が余ったときにも自分で考えて行動できるようになりたいです。

今回の修学旅行で、2つの大事なことを改めて学ぶことができました。学んだことを、これからの生活で生かしていきたいと思います。

修学旅行で学んだこと

星

私が修学旅行で学んだことは2つあります。1つ目は、時間を守ることの大切さです。学校では時計を見ずに行動してしまうことが、たまにあります。しかし修学旅行では公共交通機関である電車を利用して行動することがあり、遅れることは許されませんでした。常にその意識を持って行動していたため、時間を守って行動することができました。

2つ目は、マナーの大切さです。東京は本当に人が多かったです。そのため、階段や電車のホーム、細い道では、周りの人の迷惑にならないように全体で一列になり端を歩きました。また、私たちが宿泊したホテルはとても豪華なところでした。そのため、ホテルの中でも周りの人の迷惑にならないように、話し声をいつもよりも小さくするよう心掛けました。しかし、部屋から見えるレインボーブリッジに興奮したり、友達との会話が盛り上がってしまったりして、声が大きくなってしまいました。この点は自分自身の反省点だと思うので、これから改善していきたいです。

今回の修学旅行のスローガンは、「みんなで助け合って思い出に残る修学旅行にしよう」でした。振り返ってみると、このスローガンをしっかりと達成できた修学旅行だったと思います。そして、中学校生活で一番の思い出になったのでよかったです。